

1期4年間で振り返って

平成29年3月から14名で発進しましたが、途中2名の同僚議員が欠員となり令和3年に4年間の任期満了を迎えようとしています。村民のための議会であるよう努めてまいりましたが、継続的な協議や足りない部分は、次回の議会に託したいと思えます。



早いもので3月5日をもって私たちの任期が満了いたします。私たちはこの4年間、住民を代表する議会（人）として、執行部と連携を図り、緊張関係を保ちながら、その執行を監視し、熊本地震からの復旧・復興、コロナ対策をはじめ、数々の懸案事項を議論し、村政伸展に努めてまいりました。また、任期中2人の同僚議員を亡くしましたが、その遺志を受け継ぎ一丸となって、議会運営を図ってきました。

何より懸命に取り組んだことは、熊本地震からの復旧・復興であり、村民の皆さま方の生活再建を最優先にライフラインの復旧をはじめ、大型インフラ整備に至るまで、関係各位のご尽力により順調に進捗してきたことに感謝いたします。

そのような矢先に、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、感染拡大により、社会・経済を大きく揺るがしております。本村においても継続した感染予防対策と新たな緊急経済対策等も講じながら、引き続き感染防止と経済回復に努めてまいります。今後も国の動向を注視してまいります。皆さまお一人おひとりがこの感染症に罹患されないよう健康管理には充分お気をつけくださいますようお願いいたします。

さて、3月からは、新たな議会体制となります。特に熊本地震からの完全復旧と、創造的復興に総力をもってむらづくりに邁進する新生“南阿蘇村”として発展するため、団結した議会運営を願っております。

最後になりましたが、この4年間を支えていただいた、村民の皆さまはじめ、執行部並びに関係いただいた多くの方々に厚くお礼申し上げ、村議会を代表してのご挨拶といたします。

4年間、誠にありがとうございました。

南阿蘇村議会議長 荒牧 俊一

編集後記

新年も早いもので1ヶ月が過ぎました。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は熊本地震からの復旧を目指していた交通路線が順次開通し、来月の新阿蘇大橋開通が待ち遠しいものです。

約1年前から新型コロナウイルスの影響により、生活スタイル変更を余儀なくされており、行事の中止や縮小が実施され、今後も更なる感染防止に向け対応を求められています。

4年前、新メンバーでスタートした委員会ですが、広報編集においては議会の動きがわかるよう努め、昨年は栄えある特選の表彰を受け、更に議会広報紙「すいげん」が皆様に手にとって頂ける事を願っております。今号をもって現在の委員での編集は終了します。ありがとうございました。 今村 竜喜

議会広報特別委員会

委員長 丸野健一郎
副委員長 笠野 眞喜
委員 今村 竜喜
〃 栃原 辰郎
〃 今村 輝宏

発行責任者

議長 荒牧 俊一